



あやめ

発行
城下町新発田会
広報委員会



第18回定時総会を開催



小野悦男 新会長

城下町新発田会の第18回総会は、令和元年5月25日（土）に東京新潟県人会仮会館にて開催された。当日は会員総数87名のところ、32名が出席した。（委任状50名）総会では、秋葉要議長のもとで議事を進行、全議案が可決承認され、滞りなく終了した。

終了後、来賓として新発田市市民まちづくり支援課より佐久間様・中山様・東京新潟県人会会長代理の細井様の3名を迎えて、懇親会が開催された。

冒頭、新たに会長に選任された小野会長より、「身に余る光栄であるが、選任いただいた以上は一生懸命務めさせていただく。①次世代を築いていただける会員を増やしたい、②新発田市との交流をいっそう強化したい、③親睦が大きな目的であり、楽しくまた来たいと言っていたような企画を行いたい」との抱負を語るとともに、「心強い役員を選んいただいた。役員各位の意見を聴きながら力を合わせて進めて参りますので、いっそうのご理解とご協力をお願いいたします」との挨拶があった。



城下町新発田会総会 懇親会新発田市市長メッセージ

城下町新発田会総会の開催、誠にありがとうございます。

城下町新発田会の皆さまには、平素から本市に対して物心両面にわたりご支援とご協力をいただいていることに、深く感謝申し上げます。

皆さまご案内のとおり、今日1日から、新元号「令和」の時代がスタートいたしました。

「令和」には、「人々が美しく心を寄せ合い、文化を育んでいく」という意味合いもあるようですが、「令」はこれまで一度も使われたことがなく、一方、「和」はもっとも多く使われた字で、今回20回目だそうです。古き良き伝統を引き継いでいく中であって、新たに挑戦していく気概が感じられます。今年の二階堂市政の基調は「和」であり、「令和」という元号に何か運命めいたものを感じずにはられません。

いよいよ、災害と人口減少に悩まされた平成の時代をあとにし、新しいステージの幕が切って落とされました。新たな時代こそ、悲しみや苦しみから解放され、夢あふれる時代であってほしいと思います。

さて、話題は変わりますが、新発田市は今年、海外向けの「コメオーナー制度」に取り組んでいます。これは、約3万円を支払うことでオーナーになると、秋には60キログラムのコシヒカリが送られるというもので、県内の自治体としては初めての試みとなります。

折しも、昨日より台湾からのオーナー11名が新発田市に滞在中であり、田植え体験のほか、酒造や観光地めぐりなど、新発田の農業文化を体験されているところです。

このオーナー制度により、農業、観光を通して新発田に興味を持ってもらい、人気を高めてまいりたいと考えております。

新発田市を引き続き、国内外に当市の魅力を発信してまいりたいと考えております。城下町新発田会の皆さまからもお力添えいただきますよう、お願い申し上げます。

結びに、本日ご参集の皆さまのご健勝と城下町新発田会の益々のご発展を祈念申し上げ、あいさつとさせていただきます。

令和元年 5月25日

新発田市市長 二階堂 馨

ふる里に帰省の際の…

お宿・お土産は、広告掲載の各社で「元気な新発田応援隊」に、皆さんで参加しましょう！

ふるさとに帰り、お墓参りに行くことも多いと思います。

是非是非、賛助会員様を訪問し、お買い物、お泊りをお願いいたします。

ご来賓の皆様



細井ミツ子会長代理



佐久間与一課長補佐



中山秀貴係長

総会の風景



細井ミツ子会長代理の音頭で乾杯



賛助会費増額のお願い報告

先の役員会で広告費の値上げをお願いする事で決まりましたが、やはり先方にもそれなりの、挨拶をしなければという事で、3月26日急遽、役員3名で新発田市に出かけました。

昼過ぎに新発田に到着後、まちづくり支援課係長中山さんの案内で、加治桜館、高橋農園、JA北越後、宮村製麩所、1日目は4件の賛助会員様を訪問させていただきました。いずれも皆さま快くお迎え下さいまして心強く感じた次第です。

2日目は、市島酒造、泉屋染物店、江戸屋、和泉屋、ホテル摩周、都合が悪く会えない賛助会員様もありましたが、一様に広告費増額の件は好意的に受け止めて頂きました。これも新発田市が全面的にバックアップして頂いたお陰と感謝しています。

今回の訪問で、一番感じたのは、ただ広告費を頂くという事では無く、新発田市との繋がりをもっと大切にしていかなければならない、と思った次第です。同時に、私達会員も、賛助会員様の心を汲み取り、貢献することを心掛けないといけないと思いました。 記 小野 英子



JA北越後

新潟県の北の郷「北越後」が自慢の味をセレクト。皆様の食卓へふるさとの味をお届けいたします。

「ふるさとの味」
JA北越後が贈る

JA北越後 コシヒカリ、
その他のお問合せは、フリーダイヤルで
受付時間 / AM9:00~PM5:30
(定休日:日曜・祝日・第二・第四土曜日)

0120-121-390
JA北越後オンラインショップ

JA北越後 お米センター 〒957-0052 新潟県新発田市大手町5-2-28
TEL.0254-22-8008 FAX.0254-22-8020 <http://www.ja-kitaechigo.or.jp>

土地・建物・売買・仲介
千葉県知事免許(12)第5435号

三光建設 株式会社

代表取締役 松川 吉男

TEL : 047-396-0161(代)
FAX : 047-396-0162
千葉県市川市富浜 1-6-20

新会長挨拶

この度、会長を拝命致しました小野です。さて、元号が令和になりました。令には美しいとの意味があり、和は調和の和です。英語で「ビューティフル・ハーモニー」と訳す方もいます。故郷新発田への思いを大切に、令和に相応しい和気藹々の会を目指しますので、いっそうのご協力をお願いします。（出身：上羽津）

御礼、報告

「新潟県人会館、建替え事業、寄付金」のお願いしましたところ、会員の方々のご理解とご協力により、目標の100,000円に達しました。早速、新潟県人会事務局に納めました。新潟県人詩（No.777号）5月号寄付金報告に記載されております。

ご寄付に賛同して頂き誠にありがとうございました。

記 相談役 築井 松治

完売報告

総会でのふるさと応援物産販売に、ご協力いただき感謝申し上げます。収益につきましては、会の運営に活用していきます。

実行委員会

切手、カード収集御礼

総会に多数ご持参下さいまして有難うございました。まちづくり支援課、中山秀貴係長に渡し、社会福祉に役立ててもらおう様お願いしました。

No.5 農事組合法人二王子

品目
メロン、チンゲン菜

住所
〒957-0347
大字大友3836

TEL
(0254)25-3488 (事務所) メロン……10月中旬～2週間
(0254)25-2285 (代表者宅) チンゲン菜…1月下旬～2月下旬

その他 **贈答用可**



2018年全館リニューアル

じゃらんnet「泊まって良かった宿大賞2018」関東総合ランキング8位
楽天トラベル プロンズアワード2018 受賞

月岡温泉 摩周
TEL.0254-32-2131

新会員紹介

倉島 弘（上大友）

昭和19年同地に生まれる。昭和38年高校卒業後、東京卸売市場に就職。せり人として、全国の食を見てきました。日本の農産物は世界一です。

須田 米子（旧姓 石井）（下羽津）

昭和20年同地に生まれる。新潟地震の後に上京、就職。趣味：登山、カラオケ。今は家庭菜園を楽しんでいます。

会員の皆様と楽しく交流をしていきたいと思えます。

宜しくお願い致します。



道の駅 加治川
ふれあいセンター桜館

●休館日/第3木曜日、年末年始
新発田市横岡1147 TEL: 0254-33-3175



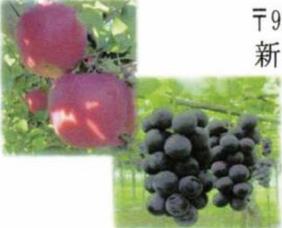
くだもの生産直売
ぶどう、りんご、西洋梨、桃
果実加工

新潟県認定1028号

高橋農園

〒959-2506
新潟県新発田市横山149番地
直売所FAX兼用 0254-29-2287
E-mail kenta@muse.ocn.ne.jp

果物の地方発送
西洋梨ルレクチエの贈答



手づくりの藍染め小物や
手描きローケツ染めインテリア商品を
真心こめてお作りします

染色工芸藍染
泉屋染物店

〒957-0052
新潟県新発田市大手町1-7-2
電話 0254 (22) 3216
FAX 0254 (22) 1026
HP <http://izumiya-aisome.com/>



創業明治三十五年

みやむらの 麩

親から子に
伝わる味
おふくろの味
祖母の味
ふるりの味



(有)宮村製麩所
〒957-0356 新発田市岡田1807-6 食品団地内
TEL 0254-22-2950 FAX 0254-26-5415

ごままんじゅう◆くるみがんじき



手づくりの白い肌に風味豊かなごまの香りの「ごままんじゅう」。
もち、ごま、こしあんの素朴な味をお楽しみ下さい。
「くるみがんじき」はくるみを水飴でつなぎ、海苔で巻いたお菓子。
加賀の食文化が新発田に入り、今では、地域に根ざした郷土菓子のひとつとなりました。

有限会社 和泉屋

〒957-0053 新発田市中央町2-1-17
TEL. (0254) 22-3289 FAX. (0254) 22-3900
〈営〉9:00~18:30 〈休〉元日
※売り切れ次第、閉店17:00とさせていただきます。



江戸屋餅菓子舗

店：新潟県新発田市中央町3-8-9
Tel 0254-22-3942
定休日：火曜日 営業時間：9:30-18:00
工場：新潟県北蒲原郡聖籠町蓮湯 3397-1
Tel 0254-27-3390 Fax 0254-27-3356



新発田市諏訪町3-1-7

TEL 0254-22-2350/FAX 0254-23-6233

国際認証取得圃場で栽培された「越後菅谷産」の
安心・安全なお米を生産・販売いたします



農地所有適格法人

有限会社 アグリ・システム

〒959-2517 新潟県新発田市麓691番地
TEL:0254-29-2500 FAX:0254-29-2131

結納、ご法事各種ご宴会・パーティにご利用ください。

〒957-0057 新発田市御幸町1丁目1の1

割烹 志まや

電話 (0254) 22-2102(代)
F A X (0254) 26-3430

庭園カフェ いらしま



新発田市諏訪町3丁目1番17号

城下町新発田会
年会費振込口座
郵便振替

00130-0-353560

加入者名：城下町新発田会

年会費 3,000円（暦年）

尚、当会では随時会員の募集をしています。
お知り合い、又、新発田出身の方にお声掛け頂きましたら幸いに存じます。

編集後記

年号も令和に代わり新発田会も新しく、小野悦男新会長のもと船出をしました。会員の皆様よろしくお願いたします。

****情報連絡は下記まで****

〒356-0059

埼玉県ふじみ野市桜ヶ丘3-22-16

☎049-263-6943（ファックス同じ）

広報担当 岩村英輔まで